ログイン画面が表示されない原因として、インターネットブラウザのセキュリティ設定において 「TLS」が無効化されている可能性があります。

【詳細】

インターネット通信で使用する暗号化方式「SSL3.0」に脆弱性が発見され、暗号化されている通 信の内容が漏えいする可能性が指摘されております。

協会の団体専用ページおよび個人受検合否結果サービスは、本脆弱性の影響を受けない「TLS」 (「SSL3.0」の次のバージョン)に対応しており、「TLS」をご使用いただくことで安全な環境 下でサービスをご利用いただけます。

「IE8 以降」「Chrome」「Firefox」「Safari」では初期設定で「TLS」が有効となっており、お 客様ご自身で設定変更されない限り「TLS」での通信が行われます。

ブラウザの設定で「TLS」を無効化されたお客様におかれましては、以下の要領で「SSL3.0」の 無効化、および「TLS」の有効化をお願いいたします。

【解決方法】

InternetExplorer の設定方法(例)

1.Internet Explorer \mathcal{O} [$\mathcal{V} - \mathcal{V}$] \rightarrow [$\mathcal{I} \times \mathcal{P} - \mathcal{R} \times \mathcal{P}$] \mathcal{P} \mathcal{P} [$\mathcal{I} \times \mathcal{P} = \mathcal{P}$] \mathcal{P} \mathcal{P} \mathcal{P}] \mathcal{P} \mathcal{P}] \mathcal{P} \mathcal{P}] $\mathcal{P$

2. [インターネット オプション] → [詳細設定] タブをクリックします。

3. [セキュリティ]の中の、[SSL 3.0 を使用する]のチェックをオフにし、[TLS 1.0 を使用する]、[TLS 1.1 の使用]、および [TLS 1.2 の使用] にチェックします。

4. [OK] をクリックします。

5.終了し、Internet Explorer を再起動します。

インターネット オブション
全般 セキュリティ フライバシー コンテンツ 接続 フログラム 詳細設定
設定
▼ エンコードされたアドレスについて通知バーを表示する ^
ロ エンコードされたアドレスを常に表示する
▼ DOM スパレーシを有効にする ▼ POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に
✓ SmartScreen フィルター機能を有効にする
SSL 2.0 を使用する
□ 35L 3.0 で使用する 図 TLS 1.0 を使用する
▼ TLS 1.1 の使用
▼ TLS 1.2 の使用
▼ インワインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする* ■ サーバーの証明書生効を確認する*
*コンピューターの再起動後に有効になります
詳細設定を復元(R)
Internet Evelever @Prest Hub
Internet Explorer の設定を既定の大服にリゼットします。 リセット(S)
ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。
OK キャンセル 適用(A)